

1902万8千円

町を中心に(678件)!!

7月5日に、大隅町地区を中心に1時間88ミリという記録的な集中豪雨で災害が発生しました。前川が氾濫し床下浸水37戸、床上浸水18戸もあり、住民の生活に甚大な被害をもたらしました。

9月定例会

平成18年第3回定例会は、9月19日から10月4日までの会期で開催しました。

一般会計補正予算14億6126万8千円他可決

一般会計補正予算・特別会計補正予算・条例改正などの議案が提出され、いずれも可決しました。補正予算は、一般会計14億6126万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額は203億6246万2千円になりました。主なものとして、歳入は福祉関係の自立支援法に基づく自立支援給付費と公共土木施設災害復旧事業費に1億5831万9千円が国からと、豪雨災害復旧にともなう市債が4億3840万円の追加となりました。歳出は社会福祉費に身体障害者施設支援費及び地域生活支援事業等に2518万8千円の追加と、小学校費で恒吉小学校体育館屋根補修工事等2737万4千円の追加、また災害復旧費として13億1902万8千円の追加補正となりました。国民健康保険特別会計は歳入歳出それぞれ3億9131万5千円を追加し、歳入歳出それぞれ55億445万7千円としました。これは主に、保険財政共同安定化事業で、交付金として3億5883万5千円の歳入と、同事業への拠出金として3億5883万6千円の歳出でした。また、公共下水道事業特別会計で一般会計より繰入金があり、歳入歳出540万3千円を追加補正しました。

平成17年度曾於市水道事業会計決算認定

今回の17年度決算は、合併により9ヶ月分の決算となりました。経営状況につきましても、事業収益4億2437万907円、事業費用3億5362万2168円となりました。上水道事業は純利益となりましたが、簡易水道事業は純損失となり、曾於市水道事業会計としては7074万8739円の純利益となったところです。

様が主役

す。ぜひ、議会の傍聴をお勧めします。定例会

は12月です

災害復旧費に13億

豪雨・大隅

甚激災害

7月5日

前回、審議会委員組織について指摘があり否決された議案で、今回、議会・公民館長・自治会長の代表者及び識見を有する者の合計24名以内の委員で組織し、行政区域の適正化を図ることを目的とするものです。

曾於市行政区域対策審議会設置条例の制定について

可決

曾於市
条例の制定・
一部改正

曾於市曾於東部地区基幹水利施設管理条例の制定について

曾於市曾於東部地区基幹水利施設（ダム等）管理条例の制定は、国が設置する基幹水利施設の管理受託にともない、土地改良法第96条の4において準用する同法第57条の2第1項の規定に基づき、施設の管理に關し必要な事項を定めるためのものです。

曾於東部地区基幹水利施設管理事業の事務の受託について

曾於東部地区基幹水利施設管理事業の事務の受託は、曾於東部基幹水利施設管理事業の事務の一部を、地方自治法第252条の14第3項において準用する同法第252条の2第3項の規定によつて、曾於市が志布志市から受託するものです。

曾於市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について

児童福祉施設に入所している児童の医療に係る公費負担が廃止されるため、一部負担金を軽減するための改正です。

曾於市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

健康保険法の一部改正にともなう、出産育児一時金の現行30万円を35万円に改める等の改正です。



平成18年10月1日より、市内全域のごみを曾於市クリーンセンターに搬入し処理するのにもない、曾於市廃棄物処理施設の設置及び管理に關する条例の一部を改正するものです。

曾於市廃棄物処理施設の設置及び管理に關する条例の一部を改正する条例の制定について

市政は市民の皆

議会を傍聴することは、市民として市政を知る最もよい方法では3月・6月・9月・12月です。

次回の定例議会